

# 小呂野通信

令和5年3月号 (第35号)

発行日 2023.3. 22(水)

〒041-0806

函館市美原5丁目31番10号



( 雪解けが一気に進み、スノードロップが顔を出しています！ )

この原稿を書いているのは、ワールドベースボールクラシック真っ只中。試合をじっくり観ることはできていませんが、翌朝新聞に掲載された躍動感たっぷりの写真や、試合展開を読みながら、“団結はチカラなり”を感じている次第です。

選手のみなさんがビジョンや目標を持ち、行動基準などを踏まえ、各自の役割を理解していること。何より、楽しんでプレーしているということが伝わってきます。

この春、法人は新たに2名のスタッフを迎える、新年度には、さらに1名が加わります。“小呂野”はとことん話し合う集団だと自負しておりますが、日々の話し合いの中で（当然かもしれません…）人間には相違があるということを感じる今日このごろです。

違いに気づくチカラは、次の学びへと繋がっていきます。“そういう考え方があるのか！”と視野がグッと広がります。

法人の取り組みの質を向上させるには、当然個々の専門性の質を高めることも重要になります。意識しないで過ごしていると、意見交換や確認作業を行いにくい状況に陥りがちです。遠慮しなければならない事柄や、ものが言えない状況へ発展せぬよう、あえて話し合うことを積み重ね、良い意味での相互批判が法人の体制として定着しているのが、小呂野の特徴だと思っています。

組織内における認識の齟齬を、小呂野は話し合いですりつぶし、スムーズなコミュニケーションを図れるよう、一人ひとり意識を高め、意思統一（団結！）して進んで参ります。

みなさんから届くエールが、活動の原動力です。小呂野の挑戦は続きます。  
ますますよろしくお願ひ申し上げます！

NPO 法人 小呂野

副理事長 小西 真帆

## 前回通信発行(R4.10月)以降 法人の活動

- ・毎週月曜日 教育大学(基盤と専門職Ⅰ)
  - ・毎週火曜日 教育大学(更生保護制度)
  - ・毎週水曜日 図書館高専 SSW
  - ・10/20 証人尋問
  - ・10/22 社会福祉士会基礎Ⅰ講師
  - ・10/26 司法と福祉の勉強会
  - ・10/29 りんご狩り
  - ・11/2 ばあとなあ北海道支部研修
  - ・11/5 少年友の会外周会
  - ・11/7 公判
  - ・11/7 ワークショップ図書館  
成年後見制度勉強会講師
  - ・11/12 社会福祉士会基礎Ⅱアソリテーター
  - ・11/12 コロッケル20周年記念式典
  - ・11/17 家事連絡協議会
  - ・11/18 保護司遇会議
  - ・11/22 支部定例学習会
  - ・11/24 地域づくり委員会
  - ・11/24 小呂野法人理事会
  - ・11/26 七飯町市民後見勉強会講師
  - ・11/27 日本福祉大学社会福祉セミナー
  - ・11/28 成年後見事例検討会
  - ・11/30 篤志面接
  - ・12/6 証人尋問
  - ・12/7 調停総務委員会
  - ・12/21 司法と福祉の連携勉強会
- 令和5年
- ・1/7 成年後見人材育成研修
  - ・1/8 //
  - ・1/9 ばあとなあ名簿登録研修
  - ・1/13 調停
  - ・1/23 成年後見事例検討会
  - ・1/27 保護観察所 薬物依存勉強会
  - ・2/17 SSWフォーラム
  - ・2/22 司法と福祉の勉強会
  - ・2/25 権利擁護実践研修
  - ・2/26 独立型社会福祉士研修
  - ・3/4 三団体研修会
  - ・3/6 成年後見制度事例検討会
- なかなかタイトな日々ですが、健康第一。で  
頑張ります……まだまだやりまっせ！！

## はじめまして！小呂野 NEW FACE のご紹介です！



個性豊かに、持続可能な  
法人小呂野をめざします！

1月に入職しました。みなさんには「けやきさん」とよばれています。大人になり苗字で呼ばれることがほとんどだったため、内心とても嬉しかったりします(笑)。

ここに通うようになり、とても不思議なことがあります。

それは日々の時間があつという間に過ぎていくのです。あまりのスピード感に、最初はびっくりし(これらを4人でやってきたのか！？)と内心ドン引きでした。でもいつの間にかその流れに馴染んでいる自分が居ました。そう思っているのはまだかも知れませんが・・・。

ここに居ると”感性”や”想像力”的大切さについて考えさせられることが多いです。

自分なりに福祉観を涵養していきたいと思います。

宜しくお願いいたします

<(\_ \_)>

藤山 けやき

小呂野に加わって3か月弱が経過したところですが、すでにだいぶ濃いカラーをお二人共に発揮中です！

## Welcome 中田 雅章さん！

岡山県倉敷市にて社会福祉の実践をされている中田雅章さんが、小呂野にお越しくださいました！中田さんと小呂野理事長は大学院時代の同期生。久々の再開で、話しに花を咲かせていました。

来函いただいた大きな目的は、北海道精神保健福祉士会協会道南ブロック、北海道医療ソーシャルワーカー協会南支部、北海道社会福祉士会道南地区支部合同研修会(3/2開催)にて、私たちがとても大切にしている「倫理綱領」「行動規範」についてお話を聞くこと。これらはとても深みのあるものですが、とても分かりやすくお話をいただき、私たちの取り組みは、人々のために、ではなく、“人々とともに”という視点が大切であることを、再認識する学びとの時となりました。

これからも、みなさんとともに！

# Korono P 着々と！

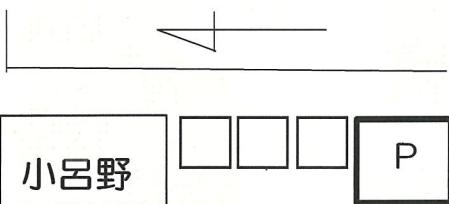
法人にお越しいただいたことのある方は、ご承知のことだと思いますが、私たちの事務所は住宅街の一角にあります。

これまで、事務所横スペースにぴたっと横づけ駐車をお願いしておりましたが、みなさんのお力添え、声援をナカラに変え、地道にコツコツ取り組みを続け数年月。

小呂野会員のみなさま、地域のみなさま、関係機関の方々など、事務所に来所いただく機会が増えてまいりました。それに伴い、事務所最寄りに現在、駐車場を整備中です。

せっかくだから、駐車場にも、小呂野らしさをかもしたいね…と、駐車場一角に花でも植える？！等々構想中。

次号通信には、完成した駐車場をご案内できると思います。幅は広めに…安心してお越し下さい！



## なにができるかな？

駐車場について、上記でお伝えしたところですが、常々めいっぱいに車が置かれているわけではなく…。

となると、もっと活用方法があるのでは？という意見もちらほら。

駐車場スペース一角を使って、ワークショップなどはできないか？畑仕事で一汗流した後に、みんなでちよこっと小腹を満たせるような企画は立てられないか？希望(野望)は膨らむばかり。

みなさんがふらっと立ち寄りたくなるような、そんな小呂野でありたい。と思っています！



みなさんこんにちは。3月も後半になりましたね。お変わりないですか。

小呂野のみんなは、年度末だんだって言って、なんだかバタバタ動き回っています。

わたしはちょっとだけ、階段をのぼるのがゆっくりになりましたが、いっぱい食べて、とっても元気です。

下の写真はフローレットっていうおやつなんだって。わたしは食べさせてもらいましたが、15時にみんなが食べてました。

バタバタなのに、おやつを食べる時間は確保してるって、なんだか人間は不思議だなって思います。



しま

智ちゃんは語りたい シリーズ第1弾

## 「ドラゴンクエスト」

日本を代表するRPG(ロールプレイングゲーム)で未だシリーズは続いており、最初に発売されたのは僕がまだ小学生の頃だった。

昨年の24時間テレビで、ドラゴンクエストを作曲した「すぎやまこういち」さんがドラマ化された。

最近知ったことだが、ファミコン(ファミリーコンピュータ)版ドラゴンクエスト1・2・3の3本のソノリが1枚のフロッピーディスクに収まる。フロッピーディスク自体死語となっているが1枚およそ1MB(1TB=1,000GB=1,000,000MB)

最近の泣きゲー(18禁)のオープニングだけでも数百MBも平気で使っている。なんて贅沢な世の中なのだろう。

もちろん画像も音質も全然違うのだが、それでも、ファミコンはすごかったと思う。いや、とってもすごいのだ。

かなり限られた容量の中でソフトを開発し、そして沢山の名作が誕生したのだから。

勝手な思い込みだが、今の日本のゲーム業界は、ファミコンに戻る必要があるのではなかろうか。

ファミコンにはオプションでキーボードがあることを知っている人は少ないだろう。ベーシックプログラムで簡単なソフトを作ることができる。

このキーボードを小学5年時に購入。月間ベーシックマガジンに掲載されるプログラムをひたすら打って、独学でプログラムを学んだ。

2020年度から小学校でも必修化になったらしいが、35年以前では

友達はもちろんのことプログラムを教えてくれる人は近くにはいなかったのだ。

しかも、ベーシックプログラム言語を覚えたのだから、世の中は未だ当時の僕には追いついていない。

勉強もろくにしないで、ひたすらプログラムを打っては実行し、エラーが出れば本と入力したプログラムを見比べて間違いを探す。

母親は勉強しろとよく怒っていたが、父親は将来役に立つからと言ってくれた。

おかげで中学の学力は中の下で高校もランクを下げることになったのだが、それも含めて今のパソコンオタクの実力を買われ、NPO法人小呂野で働くこととなった。

どれだけ先を見据えていたのか、偉大な父親に感謝である。



# 何をやっても うまくいかない！

…誰にでも身に覚えがある感情ではないかと想像しています。

何をやってもうまくいかない…という事柄が、たたみ掛けるように押し寄ってきて、目もあてられない事態に頻度高く陥っているのが私です。

が、こここのところ、この一癖もふた癖もある出来事の一つひとつが、自分の人生を面白く、深みのあるモノに仕立ててくれているんだな、と（※調子の良い時は）感じられるようになりました。

めざましい発達を遂げた情報社会において、情報伝達手段は多様化、それも高速化しています。溢れかえる情報の中で、自分を見失い、情報に踊らされることは十分に考えられることです。

そうならないためにも、自分の意見をしつかり持ち、ものごとの善し悪しの判断ができるチカラ、知識を養っていくことが、自身に課せられた課題だらうと思います。

日頃から、社会情勢に目を向ける意識付けることは、先を見据え、どう生きるべきか自分なりに考える良い機会になると考えます。

やるせない想いを忘れず、その奥深さをしつかり噛みしめ、調子の良い時限定ではなく、うまくいかなさこそしっかり堪能し、次のステップに結びつけられるように…

慌てずに、モノゴト取り組んでいきたいと思います。

K



ラブという薬

いとうせいこう

+

星野概念

とある日のこと。就業時間を回っていましたが、今日ココまでは是非やつておきたい！が渋滞し、ちょいと事務所に残っていると、“豚汁できたよ”と神の声。一味唐辛子を振って、さあ、いただきます。

残ったメンバー皆無言で、あつあつの豚汁をホーヒーホーヒー言いながらパロリ。

喉元過ぎれば熱さを忘がちな、たち悪い系の私ですが、この日の豚汁のアツさたるや、こころにグッと染み入り、忘れることなく今日を生きています。熱さでヒリヒリの上顎のせいか？ハートに染みたせいか。半泣きでハンドルを握り、家路についたのでした。

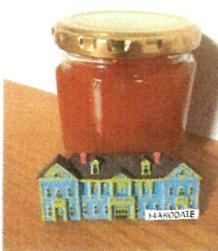


（プライスレス豚汁です。）

こにし



（オムライスも実はスゴイです。）



（パンにも、お肉にも合うシャム！）



〒041-0806 函館市美原5丁目31番10号

TEL 0138-83-8471

FAX 0138-83-8472

MAIL [simasakura1@gmail.com](mailto:simasakura1@gmail.com)

特定非営利活動法人 小呂野

ゆあさ社会福祉士事務所

湯浅 弥

湯浅 留美

高橋 鑑一

小西 真帆

前川 智也

藤山 けやき

湯浅 しま



腹ペコのハチ！



しまちゃんのブログ



## 編集後記

春ですね。あんなに降り積もった雪と、朝に晩に格闘していた日々を懐かしく思うほど、春です。

じっと雪の下でその時を待ちわびていた草花が、それきた！と顔を出している姿を発見すると、嬉しくなります。

先日、法人スタンプのお母さんお子製の甘夏ジャムをおすそ分けいただきました。

これがもう、とんでもなく美しく、膝から崩れ落ちるほどの中味しさ。

柑橘類は背伸びしすぎかもしれませんが、今年も小呂野は小呂野流農園に着手します。収穫した果物でジャム作り♪野菜でピクルス作り♪勝手にいろいろ構想しています。実現できるよう計画を練らねばです。夢は大きく…パワー！ M.K